社会資本総合整備計画（第１回変更）

地域資源を活用したむらの中心地づくり

平成 29 年 7 月 25 日

群馬県高山村

社会資本総合整備計画

平成29年7月25日

計画の名称	地域資源を活用したむらの中心地づくり			重点配分対象の該当	×
計画の期間	平成28年度　～　平成32年度　（５年間）	交付対象	群馬県高山村		

計画の目標

地域資源を活用したむらの中心地づくり

計画の成果目標（定量的指標）

・むらの中心地来客数を217,000人（平成26年度）から300,000人（平成33年度）に増加
・滞在型都市交流者数を20人（平成26年度）から300人（平成33年度）に増加
・観光ボランティア案内回数を25回（平成26年度）から50回（平成33年度）に増加
・中心地の居住人数を1,220人（平成26年度）から1,220（平成33年度）で現状維持

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値（H26当初）	中間目標値（H28末）	最終目標値（H30末）	備考
観光施設利用客数（地域振興課統計数値）	217,000人／年	260,000人／年	300,000人／年	
農村体験及び合宿（スポーツ、音楽等）利用数（地域振興課統計数値）	20人／年	100人／年	300人／年	
観光ボランティアガイドの実働回数（地域振興課統計数値）	25人／回	37人／回	50人／回	
中心地に居住している人数（住民基本台帳数値）	1,220人	1,220人	1,220人	

全体事業費	合計（A＋B＋C＋D）	721　百万円	A	721　百万円	B	0　百万円	C	0　百万円	D	0　百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C＋D）	0.0%

交付対象事業

A　基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H28	H29	H30	H31	H32	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
A-1	都市再生	一般	高山村	直接	高山村	高山中心地区	区域面積=193 地域生活基盤施設、高次都市施設	高山村						721	1		
合計														721	1		

B　関連社会資本整備事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H28	H29	H30	H31	H32	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
合計														0	－		

C　効果促進事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度） H28	H29	H30	H31	H32	全体事業費（百万円）	備考
合計														0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

D　社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H28	H29	H30	H31	H32	全体事業費（百万円）	備考
合計														0	

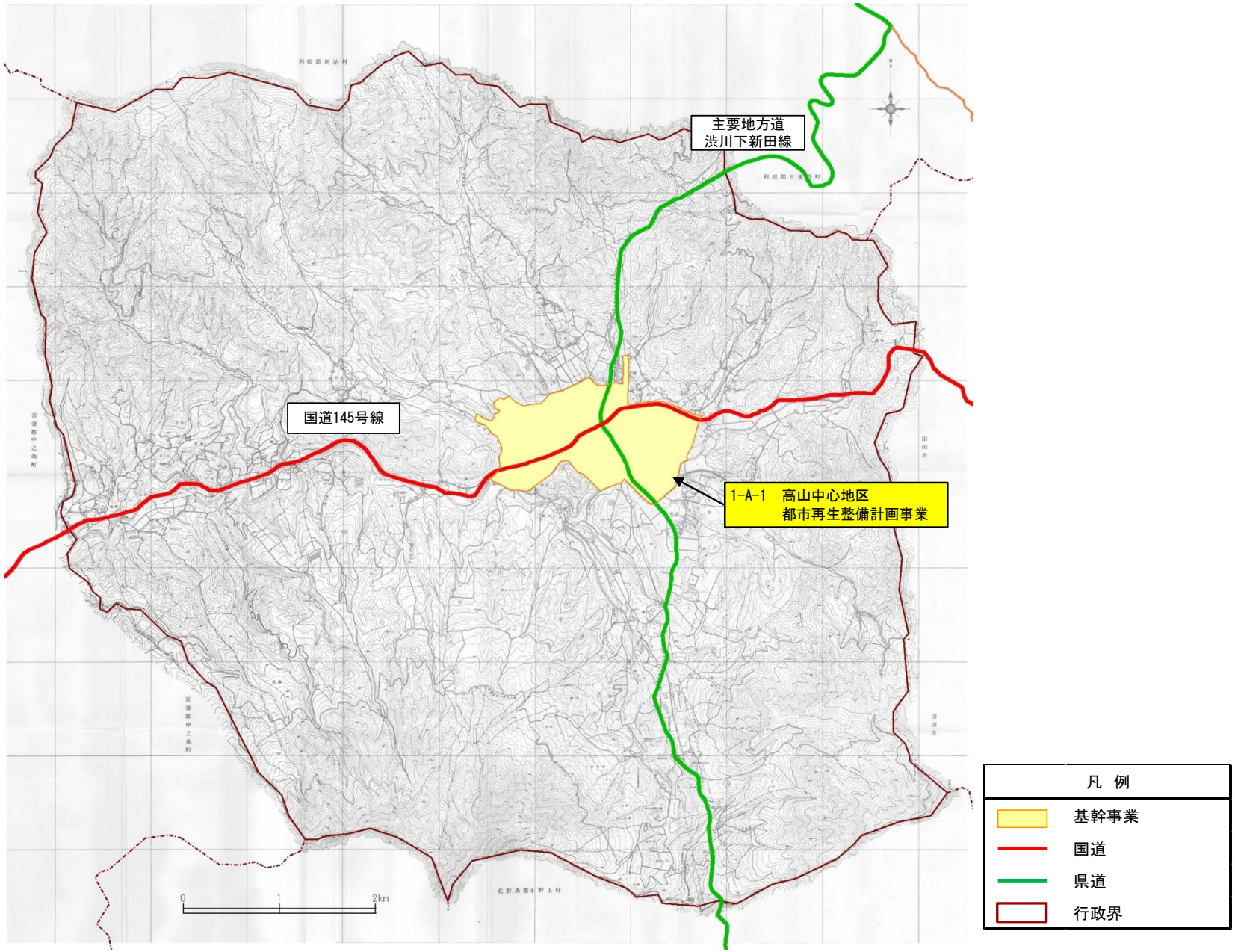
番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

交付金の執行状況

（単位:百万円）

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	30				
計画別流用 増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	30				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	30				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0				
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合 その理由	－				

※　平成２６年度以降の各年度の決算額を記載。
※　平成２８年度は、決算額が確定でき次第記載。

参考図面

計画の名称	地域資源を活用したむらの中心地づくり		
計画の期間	平成28年度　～　平成32年度　（５年間）	交付対象	群馬県高山村